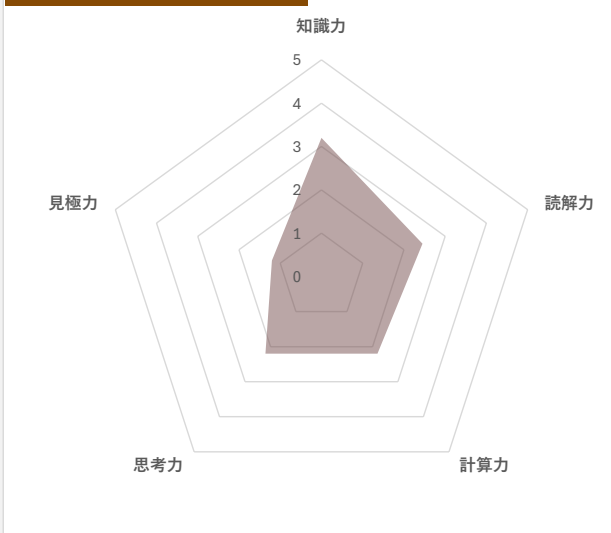


総合分析

試験区分 一般（後期）

制限時間 不明 大問数 全 4 問

合格に要する能力（5段階）



出題分野

理論	25%
無機	25%
有機	50%

本年度出題テーマ一覧

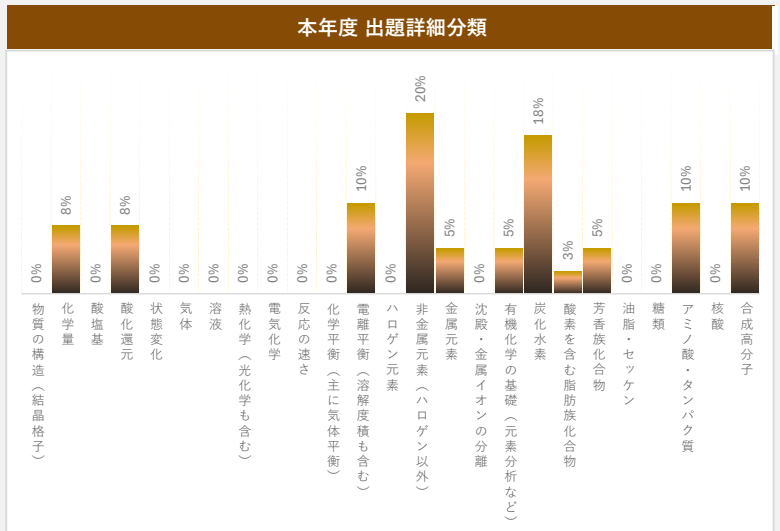
第 1 問	小問集合
第 2 問	陽イオン交換樹脂
第 3 問	気体の製法と性質
第 4 問	アルケンの反応

本年度 解答形式

答えのみ記述	75%
論述	25%

合格に要する能力（5段階）

知識力	3.0	物質，反応，解法の知識
読解力	2.3	問題文から必要な情報を抽出できるか
計算力	2.0	手際よく正確に計算できるか
思考力	2.0	基礎知識や問題文から推測する力
見極力	1.0	解きやすい問題を選択する力



特殊問題の有無

数値計算あり	グラフなし	正誤問題なし	理由記述あり	図表なし
--------	-------	--------	--------	------

特記事項 特になし

総合評価

難度	2.1	最難を 5 とする問題自体の難度	やや易しい	一次合格に必要な正答率（予想）	88%
分量	42分	完答に要する時間（制限時間は分）	判定不能	極めて高い正答率を要する	

入試の特徴と対策	強い特徴や偏りが無いバランスがとれた入試である。特別な対策は必要とせず標準的な高校化学の学習でよい。
入試から見る大学が求める学生像	幅広い分野の基礎学力を有する生徒。